京都府の教育施設

Kyoto Prefectural Public Education Institutions

■公立高等学校

()内は定時制 Public Upper Secondary Schools []内は通信制 学校名 平成30年度京都府公立高等学校募集学科 2 清 (普単位制) 沂 北 普単位制 普単位制スポーツ総合 サイエンス 稜普 雀一普 東普 ツ総合 グローバル (普単位制) 羽 9 嵯 峨 野 普 京都こすもす 北嵯峨一普 11 北桑田 普 (農 家) 〈美山〉 桂 農 山 普 稜普 水|普

自然科学 (普·商単位制) 京都すばる 商情 陽普 訓普 体 ② 西 乙 訓 普 ② 東 宇 治 普 道

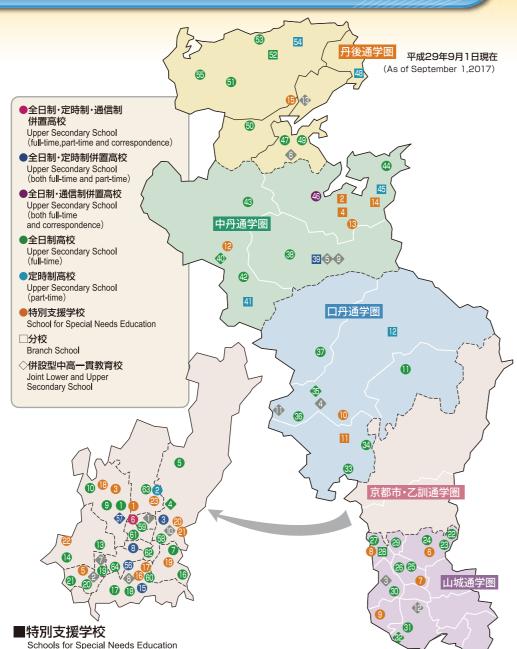
24 城南菱創 普単位制 教養科学単位制 陽普 府 26 西 城 陽 普 部 粉 京都八幡 普総合選択制 〈 卤 〉 福 人間科学 久御山 普 郡州一州給 ⊞ 辺一普 木 津 農商

サイエンスリサ 附属中 陽 普 普斯·I芸 数理科学 丹 総単位制 部 知普 部普訊小場合 38 綾 39 〈 東 〉 農(普) 文理科学 4 福知山普

41 〈三和〉 (農 家) 43 大 江 普総合選択制 商 44 東舞鶴 普 〈浮島〉 46 西 舞 鶴 普 津 〈伊根〉 (普) 水

⑩ 加 悦 谷 単 山 〈弥栄〉 農家 野普 〈間人〉 (普) 久 美 浜 総単位制 伏 見 工 (工) Iンタープライジング (普)附属中 → 西 京 銅駝美術工芸 美 京都堀川音楽

京都工学院 フロンティア理数 川普 人間探究、自然探究 |日 吉 ケ 丘|普単位制 野普 アカデミア 南普 教育みらい



平成29年9月に次の学校を設置 (平成30年4月開校予定)

・府立南陽高等学校附属中学校(木津川市)

■その他の教育機関等

Other Educational Facilities					
•	京	都	府 扌	牧 育	庁
2	Z	訓	教	育	局
3	山	城	教	育	局
4	南	丹	教	育	局
•	中	丹	教	育	局
6	丹	後	教	育	局
	埋蔵	文化財	調査研	ff究セン	ター
3	総	合 教	育も	ュンゟ	7 —
9	総合	教育セ	ンター	-北部研	修所
10	府	<u> </u>	図	書	館
1	府ゴ	Zるり)	妥少 生	F自然(の家
12	府」	立山は	成郷:	土資料	斗館
13	府」	立丹省	後郷:	土資料	斗館

※注 高等学校(全日制普通科)の通学区域は、原則として通学圏(色分けして表示)の範囲内である。 なお、専門学科の通学区域については、学校・学科ごとに教育委員会規則でそれぞれ定めている。

* note Kyoto Prefecture as divided by color into Upper Secondary School Zones.

学 部

幼小中高

幼小中高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

小 中 高

高

高

小 中

小 中

小 中

幼小

幼小

舞鶴〉

向日が丘支援

宇治支援

城陽支援

八幡支援

南山城支援

丹波支援

〈亀岡〉

中丹支援

舞鶴支援

〈行永〉

与謝の海支援

呉竹総合支援

桃陽総合支援

鳴滝総合支援

東総合支援 白河総合支援

東山総合支援

西総合支援

北総合支援

Education in KYOTO Prefecture

京都府の教育2017



学校茶園で生産したお茶のふるまい (相楽東部広域連合立和東中学校)

府指定文化財(正法寺 仏殿)



積 Area 4,613.21km

☐ Population

● 世 帯 数 Household 1.169,403世帯

2,599,089人

● 市町村数 Municipalities 15市10町1村 15Cities 10Towns 1 Village



南丹美術工芸パートナースクールの取組 (亀岡市立千代川小学校、府立亀岡高等学校)

京都府教育委員会

KYOTO PREFECTURAL BOARD OF EDUCATION

〒602-8570

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

TEL: 075-414-5710

URL: http://www.kyoto-be.ne.jp/ 発行:京都府教育庁管理部総務企画課

「京都府教育振興プラン」

~つながり、創る、京の知恵~

京都府の目指す人間像

Goals for Model Students

京都府教育委員会では、教育基本法に掲げられた教育の基本理念を踏まえつつ、今後目指す人間像を次のように考え、京都府ならではの教育を通じて、子どもから大人まですべての人々が生涯にわたって力強く歩み続けることができる人づくりを進めていきます。

Kyoto Prefectural Board of Education promotes the fostering of people who can live proactive lives through Kyoto Prefecture's unique education system. The system based on the basic educational principles stipulated in the Basic Education Law. We consider the model citizen as follows:

- ◆ 歴史と伝統にはぐくまれた京都の知恵をつなぎ、自然、人、社会とつながる人
 - A person who connects with nature, people, and society by utilizing wisdom gained from Kyoto's long history and tradition.
- ◆ 積み重ねられた知恵を活用し、新しい価値を創り出して世界に発信する人

A person who can use accumulated wisdom in order to create new value and spread it to the world.

はぐくみたい力 Skills to cultivate in students

「目指す人間像」に向けた人づくりのため、これまで「生きる力」「知・徳・体」として表現されていた概念を、3つの「はぐくみたい力」としてより具体的にあらわし、これら3つの力の調和を大切にした教育を進めます。

With the aim of fostering model citizens, we promote education focusing on the three harmonized abilities in the chart below which embody the accepted concept of "zest for living" exemplified by the three pillars of "wisdom, virtue, and strength".



施策推進の視点 Views on implementing measures

京都府の教育の基本理念を実現していくために今後様々な 施策を推進していく上で、すべての施策に共通して常に 持っておくべき視点を次のように定めています。

In order to realize Kyoto Prefecture's basic educational principles, the following views in the chart below underlie all our educational measures.

社会総がかりで 取り組む教育

education in which the whole society is engaged

幼児期から 成人までを 見通した教育

京都の力を 活かした教育

Education utilizing Kyoto's strengths

京都府の教育の基本理念を実現するための重点目標

Priority targets to realize Kyoto Prefecture's basic educational principles

● 質の高い学力をはぐくむ

Foster high academic ability.

② 人を思いやり尊重する心など、豊かな人間 性をはぐくむ

Foster well-rounded people with compassion and respect for others.

- **3** たくましく健やかな身体をはぐくむ Build a strong and sound body.
- ④ 一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす

Value individuals to maximize personality and diverse abilities.

⑤ 社会の変化に対応し、より良い社会の構築に貢献できる力をはぐくむ

Foster ability to respond to social changes and contribute to building a better society.

- **③** 安心・安全で充実した教育の環境を整備する Establish a safe and secure learning environment.
- 7 学校の教育力の向上を図る

Improve the educational level of schools.

すべての教育の出発点である家庭教育を 支援する

Support home education as the basis for all other education.

ூ 地域社会の力を活かして子どもをはぐく む環境をつくる

Create an environment where children are raised by utilizing the power of local community.

⑪ 生涯学習社会の実現に向けて学習環境を 充実させる

Improve learning environment in order to create a lifelong-learning society.

コラム

~京都式「文化•歴史」教育~

京都が有する伝統文化や歴史に触れることにより郷土愛を育み、文化や歴史への興味関心を高めるとともに、伝統文化をグローバルに発信できる人材を育成することを目指しています。

小中学校では、和装などの地域の伝統・文化を体験するとともに、それを受け継ぐ人との交流を行っています。

府立高校では、京都にゆかりの深い茶道や華道等を通じて伝統文化を 学習しています。また「文化歴史推進校」としてモデル校を指定し歴史的 建造物修復現場のフィールドワークや地域に根ざした伝統芸能の体験学 習などを行っています。

海外留学や訪日外国人との交流の中で、こうした取組を活かし京都の文 化、歴史の魅力を発信しています。





3

Working towards fostering a love for and increasing interest in Kyoto's tradition, culture and history, we also aim to educate people to be able to spread this tradition and culture on a global scale.

Elementary and junior high schools run various workshops for experiencing region-specific traditions and culture, such as wearing kimonos, while interacting with the people involved in carrying on these traditions.

At prefectural high schools, students learn traditional culture through customs that have deep ties with Kyoto, such as the tea ceremony and the art of flower arrangement. In addition, we designate model schools as "Leaders in Promoting Culture and History", and students experience fieldwork at historical building restoration sites, as well as hands-on, regional traditional arts education.

These initiatives are used to spread awareness of Kyoto's beautiful culture and history, through students' interactions whilst studying abroad and with international visitors to Japan.